

## 催しいっぱい ふれあい夢市場

11月9日、浅羽会館周辺で「ふれあい夢市場inあさば」が開催されました。

「未来へつながる市民の輪」をテーマに、多くの皆さんが出店。あいにくの雨模様でしたが、地元の農産物や特産品などを買い求める、たくさんの人で

にぎわいました。

浅羽会館大ホールでは、環境展のほか、きこ踊りや笠原小学校の児童による和太鼓など多彩なステージイベントが行われ、訪れた皆さんを楽しませました。



## めざせ！ 防火日本一のまち

11月2日、原野谷川親水公園で、袋井消防フェスタが行われ、たくさんの方家族連れでにぎわいました。

消防車からの放水や綱渡りのレスキュー、はしご車やポンプ車への乗車などが体験できるコーナーが設けられた

会場では、子どもたちが楽しみながら消防士の活動を体験。消防団ラッパ隊による演奏やポンプ車からの一斉放水なども披露され、参加した皆さんは、防火への意識やまちを守る消防活動に理解を深めていきました。



## 寸劇で楽しく防犯を学んだよ

11月6日、高南小学校で寸劇による防犯教室が行われました。  
不審者に声を掛けられた時の正しい対応を子どもたちに分かりやすく知ってもらおうと行われたもので、劇では教員やスクールガードリーダー、地域

の子ども110番の家の皆さんが不審者役や子ども役を出演。「お菓子を買ってあげるよ」「写真を撮らせて」など、不審者とのやり取りを5つの劇で示し、「知らない人には絶対について行かないでね」と呼び掛けました。



## 表札づくりチャレンジ

11月6日、袋井北小学校の6年生138人が、保護者と一緒に卒業制作の表札づくりに挑戦しました。  
講師に招いた四代目遠州鬼秀こと瓦職人の名倉孝さん（堀越二丁目）から作り方の説明を受けたあと、笑顔で制

作に取り掛かる児童たち。板状の粘土に自分の名前を丁寧に彫り、思い出となる作品を作り上げました。  
表札は窯で焼いた後、卒業時に児童たちに手渡されます。



## 久野城の歴史と文化を次世代に

11月1日、袋井北公民館で久野城まつりが行われました。  
久野城址の保護や顕彰活動が続いている久野城址保存会の設立30周年を記念して行われたもので、久野城陣太鼓による力強い演奏や久野城賛歌の斉唱、久野城音頭の発表が行われました。

また、戦国時代に久野城主を務めた松下重綱が、国替えとなった小張（現在の茨城県つくばみらい市）で伝えたとされる伝統芸能「小張松下流綱火（国重要無形民族文化財）」の公演や奉納打ち上げ花火も行われ、訪れた皆さんは久野城の持つ長い歴史とその文化を感じていました。

